

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	構造最適化の理論と応用小委員会		主 査 名：高田豊文 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 応用力学運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：高田毅士
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・最適化手法の最新の理論的研究と応用事例を調査することで、構造最適化手法の実務設計への応用可能性・方向性を示す。 ・最新の最適化技術に関する情報交換と、実務設計への応用事例の資料収集。 初年度：構造最適化に関する研究論文、Web ページ、形態創生建物の調査。 2 年度：最適化技術に関する研究動向調査とコロキウムの開催。 3 年度：最適化技術の実務設計への応用事例の調査とコロキウムの開催。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：高田豊文 (滋賀県立大学) 幹事：平田裕一 (三井住友建設), 小野聡子 (有明工業高等専門学校) 委員：大森博司 (名古屋大学), 大崎純 (広島大学), 本間俊男 (鹿児島大学), 藤井大地 (近畿大学), 堤和敏 (芝浦工業大学), 石井恵三 (くいんと), 松尾智恵 (川口衛構造設計事務所), 澤田樹一郎 (鹿児島大学), 加藤準治 (東北大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2012 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：http://news-sv.aj.or.jp/kouzou/s24/index.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	1. コロキウム「構造形態の解析と創生 2012」 ([構造委員会] 構造形態の解析と創生小委員会、[情報システム技術委員会] アルゴリズム・デザイン小委員会と共同開催) 『同名資料』 参加者数 77 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 他小委員会と合同で「コロキウム構造形態の解析と創生 2012」を開催した。 2. 「コロキウム構造形態の解析と創生 2013」の計画について議論した。 3. 新たな小委員会の方向性について議論した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 構造最適化の実務設計への応用事例について、情報収集や意見交換が十分できなかった。 2. 遠方からの出席者に対して、交通費が十分に支払われなかった。